

パルテノン神殿の 災害と修復の歴史に学ぶ

-学術調査を通じた文化遺産国際協力-



講師

花里利一先生

1956年長野県生まれ。東京工業大学修士課程1980年修了、群馬大学、東京都立大学、大成建設(株)、三重大学を経て、神奈川大学客員教授・研究員として研究を続けている。三重大学名誉教授、神奈川大学のほか、山形大学、愛知淑徳大学で非常勤講師を務めている。ICOMOS歴史的建造物の構造に関する国際学術委員会日本代表、工学博士。

日時



10月16日（金）18:00～19:30

場所



大妻女子大学千代田キャンパス
G棟3階G311Aアクティブラウンジ

スケジュール

17:30～ 開場
18:00～18:10 来賓あいさつ
18:10～19:10 講演
19:10～19:30 質疑応答

大妻女子大学
社会連携プロジェクト

協力:駐日ギリシャ大使館
共催:日本ギリシャ協会

参加申し込みはこちらから→

申込締切:10月14日（水）

※定員に達し次第、申込受付を終了いたします。
お問い合わせ:awatanabe@otsuma.ac.jp

